

名証主催の株式投資コンテスト チーム戦(学生の部)で4位入賞

名古屋証券取引所が主催する株式投資コンテストに、生活環境学部生活マネジメント学科3年生(当時2年生)の3人グループが、チーム名「ぱぷりかん」として参加、見事4位に入賞しました。

このコンテストは「株取引に興味を持ってほしい、名証に上場している地元企業についてもっと認知してほしい」との意図で実施されるもので、スタート時の仮想所持金1人あたり300万円を最終的にいくら増やすことができたかで成績を競います。

今回このコンテストに参加したのは和田真由子さん、松平美華さん、竹内あかねさんの3人。生活経済学の授

業中、指導教員の古寺浩先生にコンテストの存在と参加を勧められたのが、そもそものきっかけだったと言います。

最初は株や地元企業についての知識がほとんどなかったため、まずは株取引についての勉強を一からスタート。最初の取引は知名度のある会社を選択しました。その後は日々の変動を見ながら、いつ上がったか下がり下がりするのかを自分たちで分析しつつ取引を繰り返して、最終的にはスタート時から約65%増で取引を終えることができました。

3人とも将来的に金融関係

にかかわる仕事がしたいと考えていると言います。今回の挑戦を終えて「もう一度参加したい」「仮想とはいえ、取引してみたことで、株の怖さも少し感じることができました」とも話します。今年もこのグループで参加し、さらなる上位入賞をめざして頑張ります。



2014年度 聖句 標語

『しかし、勇気を出しなさい。
わたしは既に世に勝っている。』

ヨハネ 詩編 16編 33節

十字架の死から三日目の朝、主イエス・キリストは復活されました。主は「死」を超えた「生」をお示しになり、その「いのち」を私たちにお与えください。

その主が十字架の前夜に語られた言葉の最後が、今年度の学院の標語です。

その時、聞いていた弟子達は意味が解らず、死に向かわれるイエス様を案じ悲しみ苦しみました。聖書に目を通せば、場面が13章辺りから続いている事が読み取れますが、うろたえる弟子を励ます主の一言一句は温かさに満ちています。16章の最後のこの言葉は、読む私たちをも元気にします。

主の御言葉を掲げて励む1年が始まりました。さあ、心を高くあげましょう。

後藤田 典子 (中学校宗教主事)

本誌「with Dignity」は、金城学院のホームページ
(<http://www.kinjo-gakuin.jp/>)でもご覧いただけます。
ご意見、ご感想をお寄せください。

(また、現在お送りしております方で、住所変更や購読中止を希望される方も
ホームページからご連絡ください。)

みどり野会より

金城学院同窓会 『みどり野会』 という名前は
大正9年(1920)旧約聖書詩篇第23篇から
名付けられました

「主はわが**ほくしゃ**牧者なり われ**ども**乏しきことあらじ
主は我を**われ**みどりの野に**みぎは**ふさせ いこいの水濱にとまひたまふ」

みどり野会からのお知らせ

召天者記念礼拝および恩師を偲ぶ会

■日 時/2014年10月11日(土)
10:00~12:00

■場 所/エラ・ヒューストン記念礼拝堂

■礼 拝/金城学院宗教総主事 小室尚子先生

2013年7月~2014年6月までに亡くなられた恩師と卒業生のための追悼礼拝です。どなたでもご参加いただけます。

クリスマス讃美礼拝

■日 時/2014年12月13日(土)
10:30~(予定)

■場 所/中学校白百合館礼拝堂

讃美礼拝とマンドリン演奏会を予定しています。

※白百合館へのご来場には「公共交通機関」をご利用ください。

<お問合せはみどり野会事務局まで>

本 部 TEL.052-931-4480(中学校白百合館1階)

分 室 TEL.052-798-0193(大学本部棟4階)

H P <http://www.kinjo-midorino.com>